

〔内視鏡室〕4月リニューアルに向けて準備中!

昨年10月より、新しい内視鏡システムを導入し、内視鏡検査室を増設しました。内視鏡検査数は年々増加し、10年前は1300件弱だった検査数が、今年度は2500件を越えて検査をしています。

今まで、受診者の内視鏡検査の希望に十分にお応えすることが出来ませんでした。内視鏡検査室を増設することにより、内視鏡検査数を増加させることが可能とな

りました。今年3月末より、内視鏡検査室の改装を行い、4月からは、本格的に検査室2ヶ所で内視鏡検査が可能となります。

のガイドラインに沿って内視鏡スコープの高度洗浄を行い、処置具についても使い捨てにするなど徹底した感染症対策を行っています。

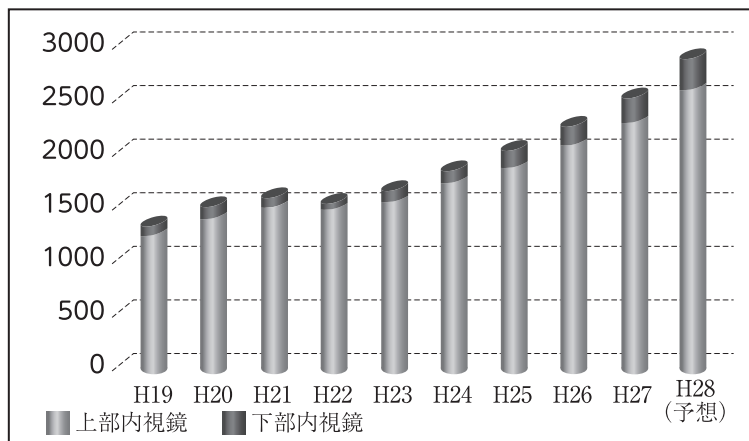
9.2mmと細く、負担が少なく検査できます。ただし、通常スコープと比較して画質の精度がやや落ちる事と検査時間が少し長くなります。

また、内視鏡検査が不安な方には、鎮静剤を使用し、苦痛を軽減して検査を受けることが出来るように対応しています。

午前中忙しい方には、午後からの内視鏡検査も実施しています。

ピロリ菌の診断や除菌治療も行っておりますので、お気軽にご相談ください。内視鏡スタッフ一同よりお待ちしております。

H19年度～H28年度 内視鏡件数の推移



安全・安心・安楽な内視鏡室

安全・安心

消化器内視鏡専門医を持った医師等が、診察及び検査を行ないます。また消化器内視鏡技師認定看護師をはじめとするスタッフ一同が、内視鏡技師研修会等に積極的に参加し、新しい情報を収集し、受診者により良い医療を提供できるように努めています。

感染症対策においても、日本内視鏡学会

安楽な内視鏡

内視鏡室では、安楽枕を体の前後に置き体幹を安定させることで、全身の筋肉をリラックスさせて、楽に検査が受けられるように工夫しています。内視鏡検査を受けた受診者より、「楽に検査を受けることが出来ました。」と、大変好評を得ています。

内視鏡検査が苦手な受診者には、極細スコープを使用して口から挿入する方法、また鼻から挿入する方法のどちらかを選択して検査を受けることが出来るようにしています。極細スコープは、5.4mm(通常径



通常径スコープ

極細スコープ

